

PROGRAM NOTE

2021年04月

内住のキリストに導かれて

寺尾 貞亮 (ブラジル在住養蜂業:自給伝道師)



命に学びました。20才の頃私は模範生をうになるなど、また、水商売の女の誘惑にたのです。その頃、「ブラジル単独青年移民募集」を知り「そうだ、日本から最も遠い国ブラジルへ渡ろう」と1960年10月、一千名余の移住者たちを乗せたブラジル丸に乗船して横浜港から45日間の航海に飛び出しました。兄は自分の血を売ってまでお金をつくり大桟橋まで見送ってくれました。

イエスの弟子のひとりだったマタイは「出会い」によって罪深い境遇から救われました。ブラジルに向かう船の中では、私も同じような体験がありました。船の中で北米キリスト教連盟(JEMS)の豊留真澄師と出会って私は変えられたからです。大海原に真っ赤な陽が沈み、夜空に南十字星や幾万の星が輝きはじめると、豊留師は私を船の甲板に誘って「寺尾さん、見なさい、この広大な海を。この星空を。この大宇宙を創られたのは天の主ですよ。」と教えてくれたのです。30日間の船旅で、私は豊留師から神の真理の言葉の学びました。また、神に従う信仰者とのアガペイの愛の交わりを通して、私は知らず知らずのうちに罪に汚れてしまっていた自分の姿をみせられ、これまでの罪を告白しました。全てを神の前に捧げて悔い改めた私の心は晴れ晴れとし、新天地ブラジルでの開拓移住への新しい夢に向かって期待と希望にふくらんでいったのです。しかし、現実は厳しいものでした。ブラジルには農業労働者として入植しましたが、大量の農薬によって健康を害し、3年後には農場から逃げ出して各地を転々とすることになりました。そのうち、大腸炎にかかり教会に助けを求める時に出会ったのが竹村之虎牧師でした。竹村牧師のおかげで立ち直った私は、1966年。洗礼を受け、1969年には、ブラジル・ホーリネス教会の日曜学校教師の女性と結婚。その頃は自給伝道者として古家具業等を十数年営んでおりましたが、1980年にその事業に失敗し倒産してしまったのです。その後、1981年に私は日系移住地で日本語教師として伝道することを決心し、その傍ら、ハチミツ採取のための養蜂をはじめる道を歩みはじめたのです。

1885年、私はミツバチの巣のなかに作られるプロポリスの存在を知りました。世界で最高質といわれる「茶緑色系プロポリス」を主の恵みにより、私は発見させていただきました。日本の養蜂新聞でもとりあげられ話題になりました。市内に土地を購入し、礼拝が出来る住宅と公認のプロポリス工場を建設。1993年には第二工場と聖書キャンプ場を増設。養蜂、牧畜、牧魚、無農薬栽培の立体農業のピジョンも実現できたのです。私は、信仰的にも、経済的にも多くの失敗を重ね、苦境に落ちこむこともありましたが、私の上に起こった出来事は、主の導きのうちにあったことをつくづく思はれています。ブラジルでは、地上での波瀾万丈の生涯を主とともにりっぱに走りつけた数々の証人たちとも出会うことができました。私自身もこれから残りの人生に主の導きを求めつつ歩むつもりです。

私は6才の時、医師から「あなたの両耳は、補聴器なしでは聞こえなくなる」と宣告されました。原爆爆心地から4kmのところで被爆したためです。父は旧満州の奉天生まれでピアニストでした。日中戦争の戦乱を逃れて日本に帰国したもの、太平洋戦争の徵用に取られ急性肺炎を患って38才の若さで召されました。その後、戦火は激しくなり、家族で母の郷里の長崎へ移転した矢先の8月9日、私たち一家は原爆に見舞われたのです。戦後、母は再婚。長崎で初めてキリストianの教会が建った横瀬村で、さらに3人子供が増えて一家は7人家族となりました。父母の農作業の間、兄と私は子守りをさせられ、ふたりが学校に行くことができたのは雨の日だけでした。12才の時、弁当のふかし芋をみられるのが恥ずかしくて食べないと、担任の先生がそれに気付き私を教員室に呼びました。「さあ、君のために残しておいたからこれを食べなさい」と弁当を分けてくれたのです。私は涙ながらにいただきながら、その先生の愛の行為に心がふるえました。

無学だった私は、人を幸せにするのは学問なのか、それとも金儲けをすることなのかと迷いながら、長崎海星高校の夜学に通って一生懸装っておりました。裏では魚の闇取引に手を出し水上警察に捕まりそ

る、「姦淫」の罪もあり、人の常である罪の世界にも染まっていっ

たのです。その頃、「ブラジル単独青年移民募集」を知り「そうだ、日本から最も遠い国ブラジルへ渡ろう」と1960年10月、一千

名余の移住者たちを乗せたブラジル丸に乗船して横浜港から45日間の航海に飛び出しました。兄は自分の血を売ってまでお金を作り大桟橋まで見送ってくれました。

きき手 尾崎一夫 毎週土曜日放送

淀橋教会 峯野龍弘主管牧師 毎週日曜日放送

4月03日	復活節（イースター物語）	4月04日	復活節（イースター・メッセージ）
4月10日	SW FEST 2020 by ZOOM 報告（1）	4月11日	SW FEST 2020 by ZOOM 報告（2）
4月17日	グリーン・プロポリス発見者 寺尾貞亮（1）	4月18日	リスナーからの「お便り交換の時間」
4月24日	グリーン・プロポリス発見者 寺尾貞亮（2）	4月25日	聖書遊覧バス 旧約聖書創世記より

放送後の番組は、ホームページ(<http://japanese.reachbeyond.jp>)のトップページ左側メニューにある『インターネット放送』のリンクページからお聴きいただきます。（mp3形式）

放送時間：日本時間 午前7時半～8時 15410kHz (再放送) 午後8時～8時30分 15565kHz
(米国アリゾナ州制作／オーストラリア送信)

*受信報告書をメールで送る場合：hcjbjapan.office@gmail.com